# ため池ハザードマップ

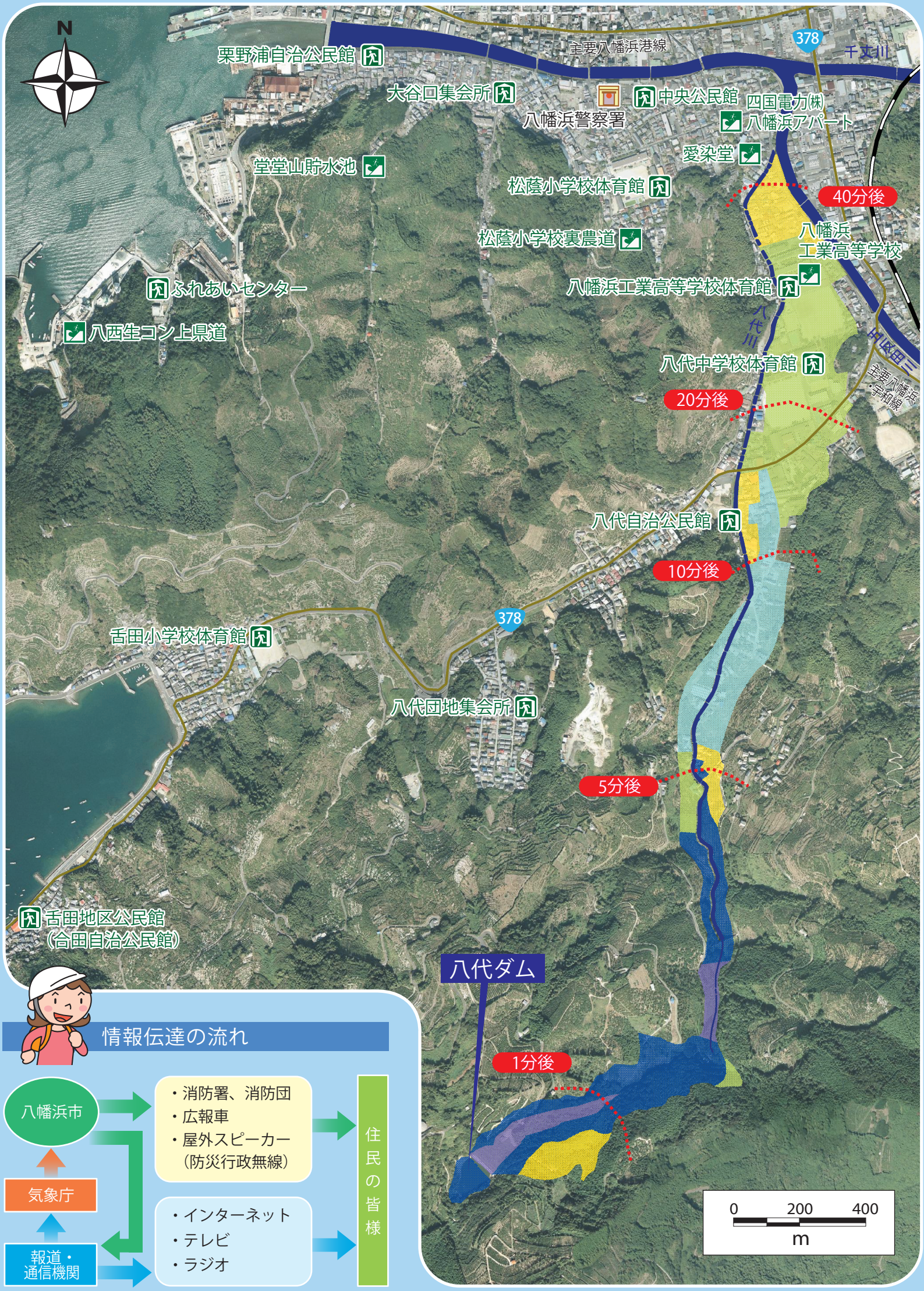
# 八幡浜市

## 八代ダム

この地図は、農業用ため池の『八代ダム』が、南海トラフ地震などによって大きな被害を受け、ため池の堤防が決壊し、洪水が発生した場合を想定し、そのはん濫水が到達する可能性のある区域の最大範囲と、予想される浸水の深さを表示したものです。

実際のはん濫水の影響がある範囲は、ため池の貯水状況、堤体の被害の程度、周辺の土地利用状況等により、これと異なる可能性もありますが、地震が発生したら「まずは安全な場所に逃げること」が何よりも大切です。

地域の皆さんでこの地図をご活用いただき、地震時の安全確保に努めてください。




## 情報伝達の流れ






凡　例

- 避難所
- 津波一時避難場所
- 市役所
- 警察署
- 病院
- 主要道路

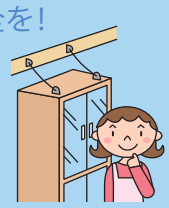
ため池のはん濫に関する凡例

■浸水深
- 5.0m以上
- 2.0 ～ 5.0m
- 1.0 ～ 2.0m
- 0.5 ～ 1.0m
- 0.5m 未満

■到達時間
- はん濫水の到達時間線

## 地震時の心得10ヶ条

### 1 まず身の安全を!



丈夫な机の下などに身を隠し身体を守りましょう。
普段から家具等の転倒・落下防止対策を。

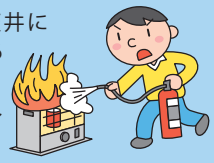
### 2 落ち着いて火の始末

揺れがおさまってから、あわてず火の始末を。
火元付近には燃えやすいものを置かない習慣を。

### 3 戸を開けて出口の確保

震動でドアが開かなくなることも。
戸を開けて避難口の確保を。

### 4 火が出たらすぐ消火



万一出火しても天井に燃え移る前ならあわてず初期消火。
消火用具を準備しておきましょう。

### 5 あわてて外に飛び出さない

瓦やガラスの落下の危険があり飛び出しはケガのもと。
冷静な判断を。

### 6 狭い路地やブロック塀には注意を

ブロック塀や自動販売機は転倒の恐れが。
普段から周りの安全を確認しましょう。

### 7 協力し合って避難支援と応急対応

地域ぐるみで協力し合って避難できない方の避難支援と応急対応の体制を。

### 8 山崩れ、がけ崩れに注意

居住地の自然環境を把握して二次災害防止の心掛けを。

### 9 避難は原則徒歩で

マイカーでの避難は危険なうえ緊急出動の障害に。
ルールを守る心のゆとりを。

### 10 正しい情報を聞く

事実はひとつ。
間違った情報にまどわされず的確な行動を。